

連結決算のご報告 (平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

経営成績

当連結会計年度の売上高は4,011億67百万円と前期に比べて2.6%の増加となりました。

利益につきましては、公共投資の縮減、受注競争の激化が進む中、原油価格の高騰によるアスファルト等の材料費の大幅な上昇の影響を受けたものの、きめ細かい営業活動を進め、コスト削減と業務効率化に努めた結果、営業利益は72億79百万円と前期に比べて11.1%の増加、経常利益は89億8百万円と前期に比べて10.8%の増加となり、当期純利益は51億99百万円となりました。

事業別の営業の成果

建設事業

当企業集団の主要部門であり、すべての連結会社が当該事業を営んでいます。

受注高は3,067億36百万円と前期に比べて2.8%の減少、完成工事高は2,974億35百万円と前期に比べて0.2%の増加、営業利益は84億91百万円と前期に比べて11.2%の増加となりました。

製造・販売事業

売上高は703億81百万円と前期に比べて7.9%の増加、営業利益は38億14百万円と前期に比べて26.9%の増加となりました。

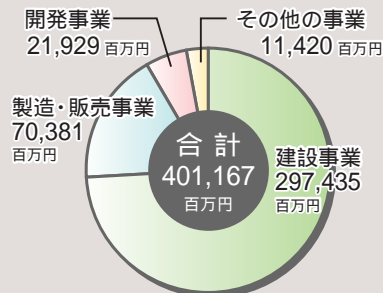
また、主たる製品であるアスファルト合材の製造数量は1,163万tと前期に比べて0.2%の減少、販売数量は914万tと前期に比べて0.4%の増加となりました。なお、連結子会社は当該事業を営んでいません。

開発事業

売上高は219億29百万円と前期に比べて31.3%の増加、営業利益は2億9百万円と前期に比べて41.7%の減少となりました。

その他の事業

売上高は114億20百万円と前期に比べて5.5%の減少、営業利益は7億81百万円と前期に比べて13.9%の減少となりました。なお、連結子会社は当該事業を営んでいません。



損益の状況

売上高	(百万円)
経常利益	(百万円)
当期純利益	(百万円)
1株当たり当期純利益	(円)

第104期(平成16年度)

売上高	390,902
経常利益	8,039
当期純利益	4,651
1株当たり当期純利益	38.27

第105期(平成17年度)

売上高	401,167
経常利益	8,908
当期純利益	5,199
1株当たり当期純利益	43.62

財務の状況

総資産	(百万円)
純資産	(百万円)
株主資本比率	(%)
1株当たり純資産	(円)

第104期(平成16年度)

総資産	388,970
純資産	146,094
株主資本比率	37.6
1株当たり純資産	1,224.68

第105期(平成17年度)

総資産	401,098
純資産	156,188
株主資本比率	38.9
1株当たり純資産	1,310.28

連結決算のご報告

連結貸借対照表要旨

平成18年3月31日現在

資産の部	単位：百万円
流動資産	277,905
現金預金	38,450
受取手形・完成工事未収入金等	102,447
未成工事支出金	84,163
たな卸不動産	27,944
繰延税金資産	4,913
その他	19,985
固定資産	123,193
有形固定資産	78,545
建物・構築物	17,328
機械装置・運搬具	10,104
土地	49,330
その他	1,781
無形固定資産	606
投資その他の資産	44,041
投資有価証券	36,298
長期貸付金	4,182
繰延税金資産	61
その他	3,497
資産合計	401,098

(注)有形固定資産の減価償却累計額 100,608百万円

負債の部	単位：百万円
流動負債	212,191
支払手形・工事未払金等	137,371
短期借入金	0
未成工事受入金	51,117
その他	23,702
固定負債	30,237
長期借入金	0
繰延税金負債	6,784
退職給付引当金	14,201
その他	9,250
負債合計	242,429
少数株主持分	2,480
資本の部	
資本金	15,324
資本剰余金	15,915
利益剰余金	108,281
株式等評価差額金	16,782
自己株式	114
資本合計	156,188
負債・少数株主持分及び資本合計	401,098

連結損益計算書要旨

平成17年4月1日から
平成18年3月31日まで

	単位：百万円
売上高	401,167
営業費用	393,888
営業利益	7,279
営業外収益	1,982
営業外費用	353
経常利益	8,908

	単位：百万円
特別利益	454
特別損失	633
税金等調整前当期純利益	8,728
法人税、住民税及び事業税	518
法人税等調整額	2,720
少数株主利益	289
当期純利益	5,199

連結剰余金計算書要旨

平成17年4月1日から
平成18年3月31日まで

	単位：百万円
(資本剰余金の部)	
期首残高	15,914
増加高	0
期末残高	15,915
(利益剰余金の部)	
期首残高	104,627
増加高	5,199
減少高	1,546
期末残高	108,281

連結キャッシュ・フロー計算書要旨

平成17年4月1日から
平成18年3月31日まで

	単位：百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,056
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,199
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,727
現金及び現金同等物に係る換算差額	123
現金及び現金同等物の増減額	12,652
現金及び現金同等物の期首残高	25,771
連結子会社減少による現金及び現金同等物の減少額	23
現金及び現金同等物の期末残高	38,400

単体決算のご報告 (平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

営業の成果

当期の受注高は、3,153億76百万円と前期に比べて1.9%の増加、売上高は、3,111億54百万円と前期に比べて2.1%の増加となりました。

利益につきましては、受注競争の激化や公共工事のコスト縮減が進む中で、全社一丸となって努力してまいりました結果、経常利益は66億3百万円と前期に比べて8.3%の増加となりました。

また、当期純利益は34億10百万円となりました。

なお、株主配当金につきましては安定配当政策のもと、1株につき、普通配当9円、特別配当3円、合計1株につき12円とさせていただきます。

部門別営業の成果

工事部門

当期の受注工事高は、2,122億62百万円、これに前期からの繰越工事高を加えますと、当期手持工事高は3,123億93百万円となり、うち当期中の完成工事高は、2,076億70百万円となりました。

なお、受注工事高は、前期に比べて1.5%の減少、完成工事高は、前期に比べて1.6%の減少となりました。

製品部門

当期のアスファルト合材およびその他の製品販売の売上高は、707億70百万円となり、前期に比べて8.1%の増加となりました。

開発事業等の部門

当期の開発事業等の受注高は、323億43百万円、売上高は、327億13百万円とそれぞれ前期に比べて13.6%、15.1%増加いたしました。

業績の推移

	第102期 (平成14年度)	第103期 (平成15年度)	第104期 (平成16年度)	当期 (平成17年度)
受注高 (百万円)	266,226 (7.5%)	308,639 (15.9%)	309,445 (0.3%)	315,376 (1.9%)
売上高 (百万円)	273,202 (6.1%)	278,205 (1.8%)	304,847 (9.6%)	311,154 (2.1%)
経常利益 (百万円)	7,646 (4.0%)	5,554 (27.4%)	6,097 (9.8%)	6,603 (8.3%)
当期純利益 (百万円)	2,595 (19.8%)	20,777 (—)	3,383 (—)	3,410 (0.8%)
1株当たり当期純利益(円)	21.37 (22.7%)	176.65 (—)	27.70 (—)	28.61 (3.3%)
総資産 (百万円)	305,125 (2.7%)	297,454 (2.5%)	312,155 (4.9%)	324,481 (3.9%)
純資産 (百万円)	155,917 (0.5%)	137,450 (11.8%)	140,002 (1.9%)	148,111 (5.8%)
1株当たり純資産 (円)	1,331.97 (0.5%)	1,152.18 (13.5%)	1,173.65 (1.9%)	1,242.52 (5.9%)

単体決算のご報告

貸借対照表要旨

平成18年3月31日現在

資産の部	単位：百万円
流動資産	202,761
現金預金	23,572
受取手形	12,060
完成工事未収入金・売掛金	76,580
販売用不動産・開発事業等支出金	27,630
未成工事支出金	41,290
繰延税金資産	4,782
その他	16,845
固定資産	121,719
有形固定資産	77,585
建物・構築物	16,993
機械装置・運搬具	10,079
土地	48,771
その他	1,740
無形固定資産	573
投資その他の資産	43,560
投資有価証券	32,091
長期貸付金	4,171
その他	7,297
資産合計	324,481

負債の部	単位：百万円
流動負債	155,012
支払手形	18,969
工事未払金・買掛金	95,174
未払金	11,821
未成工事受入金	21,371
その他	7,676
固定負債	21,357
長期繰延税金負債	6,439
退職給付引当金	7,217
預り保証金敷金	7,149
その他	550
負債合計	176,370
資本の部	
資本金	15,324
資本剰余金	15,915
利益剰余金	100,546
株式等評価差額金	16,439
自己株式	114
資本合計	148,111
負債・資本合計	324,481

(注)有形固定資産の減価償却累計額 98,692百万円

損益計算書要旨

平成17年4月1日から
平成18年3月31日まで

	単位：百万円
売上高	311,154
営業費用	305,504
営業利益	5,649
営業外収益	1,168
営業外費用	214
経常利益	6,603
特別利益	134
特別損失	548

	単位：百万円
税引前当期純利益	6,189
法人税・住民税及び事業税	200
法人税等調整額	2,579
当期純利益	3,410
前期繰越利益	2,761
当期末処分利益	6,172

利益処分計算書

平成18年6月29日

	単位：百万円
当期末処分利益	6,172
任意積立金取崩額	26
特別償却準備金取崩額	22
固定資産圧縮積立金取崩額	3
利益処分額	3,430
株主配当金(1株につき12円)	1,430
任意積立金	2,000
別途積立金	2,000
次期繰越利益	2,768